

やりがいのあるロータリークラブ活動を実践しよう!

第2139回例会

令和5年2月20日

本日の例会プログラム 第2140回例会 令和5年2月27日

- ・会員卓話 長澤好太郎 会員
- ・会員卓話 日高章智 会員

会長挨拶



皆さんこんにちは。

本日は今年度初めて、職場訪問例会を開催することができました。また私にも仕事柄若干の縁がある共立グループへ訪問することができて、大変うれしく思います。というのを大前提として南クラブにおいて、職場訪問例会を年に数回開催されるのだろうということを、私自身時間もありましたので、再考をさせていただきました。ロータリーの職業奉仕の考えを深めるために、元々考えられたものであろうということは、すぐに思いついたのですが、職場を訪問することで何を得ようとしているのであろうかということを自分なりに考える時間が持てました。多分この結論に関しては10人いれば10の考え方があり、得るものも人それぞれであろうかと思います。是非この職場訪問例会が皆様の気付きになればいいと思います。是非楽しんでこの貴重な時間を過ごしましょう。

さて、ここからは余談ですが、共立は皆様もご存じの通り、米良グループでございます。創業者は米良充次様といい、1967年に創立されて、今の隆盛につながっております。現在の社長は米良会頭ではありますが、もう近い将来には次男の米良充朝さんが継ぐことになるであろうと噂されております。彼は米良兄弟の次男で、全国YEG(商工会議所青年部)の会頭を

開地俊昭会長



2月の月間 平和構築と紛争予防月間

出席委員会報告

池田靖洋委員長

●出席状況

本日状況		前々回修正出席状況	
会員数	(50) 52名	マークアップ数	0名
本日欠席者数	25名	修正出席率	64.00%
本日出席者数	27名	マークアップされた方	
出席率	54.00%		

ニコニコ BOX	0件 累計 243,000円	0円	募金箱 累計 133,031円
----------	----------------	----	-----------------

務められた方です。(自分らは話のネタとして、出来の悪い長男は地元の頭の悪い電気工事屋さんを相手として。出来のいい方は全国のメーカーを相手にしている)

さて私自身が共立電機さんとのエピソードを探すと、まだ飛江田に工場があるときの話ですが、クレームだけでは埒が明かず、怒鳴り込みに行かせてもらった記憶があります。田野小学校の体育館の分電盤搬入予定日に、人を入れて、商品を待っていると、商品が入ってきません。卸しである米良電機産業の方に問い合わせすると、持っていてけなくなりましたとのことです。それを聞いた私はどうしてくれるんだと、そのまま車に飛び乗って飛江田の工場へ行き、オラオラ系の言葉で責任者出てこいと怒鳴りまくり、今の船ヶ山相談役をはじめとするお歴々の人々に対して、恫喝まがいな言葉を発したのを覚えています。その時、当時32、3の若造の言葉を上手に受け、対応して納期へのアプローチを導いていただきました。後から考えるとその事件は私の今の考えの一つの根幹になっています。うまく回っているときは、別に表に出てこず、部下の手柄でいいと、ただし何か対処を失敗したときは私自身が矢面に立って、いかなければならないという大事なことを教えていただいた人になります。

是非皆さん、この職場訪問例会を通して人それぞれの気付きを持ち帰りましょう。





(株)共立電機製作所内の工程写真(工場内撮影不可のためパンフより抜粋)

